

イ 自然環境基礎データ等を活用した自然環境保全の方針等の策定

- ・ 各種調査事業等により蓄積された県内の自然環境基礎データ等を活用し、生物多様性保全や景観保全の観点による地域に根ざした自然環境保全方針を策定します。

(7) 緑の確保など自然環境等への配慮

- ・ 公共事業の実施に当たっては、環境に関する現況調査を行い、地域特性を踏まえた適切な工法を採用します。
- ・ 里山や田圃地域の保全等による環状緑地や、道路の緑化による放射状緑地の形成を図ります。
- ・ 公共施設の整備に当たっては、周辺景観への配慮や緑化、オープンスペースの確保に努めます。
- ・ 道路法面の緑化・植栽を実施し、自然の回復と景観への配慮に努めます。
- ・ 多自然型川づくりの方針に基づき、生物の生息・生育環境や自然景観の保全の観点に立った川づくりを進めます。
- ・ 地域住民の意見を取り入れながら、生態系や景観等自然環境が優れた溪流の個々の特色を活かした砂防事業を展開し、水と緑豊かな溪流づくりを推進します。

(8) 健全な水循環の確保

- ・ 地下水の過剰揚水の抑制や透水性舗装の推進、適正な水田の管理や森林の整備・保全などを通じて、水循環の確保を図ります。
- ・ 本県の水資源・水循環の現状を把握し、流域の実状に応じた水循環の健全化に向けた方策等の検討を進めます。
- ・ 安定した水資源を確保するため、水源のかん養機能が低下した森林の保水力を高め「緑のダム」として整備するとともに、農用地の保全を進めます。
- ・ 農業水利施設の多面的機能を維持・保全するため、住民主体の管理体制の整備や地域活動の支援に取り組みます。

(9) 良好な景観の確保と形成

ア 安らぎと親しみのある景観の形成

- ・ 安らぎとうるおいを与える良好な都市景観の形成を図るため、地域の気候・風土に合った街路樹等の植栽および維持管理を行います。
- ・ 里山や鎮守の森、棚田等の整備、石積みの水路の保全・復元などにより、ふるさとの美しい風景を残します。

- ・ 道路法面の緑化・植栽を実施し、自然の回復と景観への配慮に努めます。(再掲)
- ・ 海岸域における動植物の生息・生育環境への配慮や砂丘と海岸林が一体となった自然景観に配慮しながら、自然豊かな親しまれる海岸および砂丘環境の保全に取り組みます。
- ・ 海岸の背後地の植栽や養浜、親水緑地等の整備を進め、海岸環境の保全・復元に取り組みます。
- ・ まちの美観を損なうごみの散乱や不適切な屋外広告物掲示の防止に取り組みます。

イ 環境美化運動の促進

- ・ 県民の環境美化意識を醸成し、身近な街並みや河川・海岸の美観、美しい景観を維持するため、環境月間や河川愛護月間における普及・啓発活動に積極的に取り組みます。
- ・ 県下一斉の美化活動やポスターコンクール、街頭キャンペーンに取り組み、自主的な美化活動を促進します。

〈環境指標〉

項目	現状 (H13)	将来 (H22)
道路の緑化*	164	200
クリーンアップふくい大作戦参加者数	71,670人	100,000人

* 一般国道および県道の緑化済実延長を平成4年度を100とした指数

(10) 歴史的文化的環境の保全

- ・ 歴史文化を活かしたまちづくりを進め、うるおいのある住空間の整備や歴史・文化に根ざした個性的なまちづくりを進めます。
- ・ 重要伝統的建造物群保存地区にあっては、歴史的風致を維持し、日常生活と調和を図りながら保存します。
- ・ 歴史に関連する道や古い歴史の面影を残す街道を調査し、その経過や現状を明らかにしながら、保存・整備・活用を図ります。



熊川宿

〈環境指標〉

項目	現状 (H13)	将来 (H22)
重要伝統的建造物群の保存	37棟	91棟
歴史の道の調査	4か所 (H14)	11か所